第三種郵便物認可　新聞定價　一部賣3円　月60円（月曜休刊）　磐城日日　昭和27年（1952年）4月19日（土曜日）　【第5510号】

磐炭労の二十六組合
廿四時間ストに突入
常磐區の減炭一日七千噸

磐炭労では本部の指令にもとずきストを決行することになり、三十一組合のうち二十六炭礦の二十六労組一万七千名が十八日の午前六時一番方より二十四時間ストに突入したまた磐炭労本部では參議院並に衆議院に對して抗議文を送ったなお十八日ストに入らなかつた古河好間礦業所、隅田川炭礦は山神祭のためスト決行を一日延期し十九日より二十四時間ストに入ることになつており、今回のストにより常磐炭田一日の減炭量は七千屯とみられている

また合化労連傘下にある小名浜町日本水素工場は破防法には絶対反對なるもスト決行については、十八日午前中より各職場毎に順次職場大会を開いており、その結果によつて意思表示をなすことになつている

破壊防止法案反對の労斗第二波ストは十八日全國各地域の各産業にわたつて一齊に行うため、労斗では十七日全体会議を開いて各組合ごとに決定した態度にもとずき全員一致にてスト決行を確認政府の破防法一部修正は小細工に過ぎず、あくまで法案の撤回を要求すると聲明を發したため炭労私鐵總連、全鐵連の二十四時間ストを中心に海員電産、鐵鋼、合成化学、全國金属、全自動車等民間主要産業部門十四労組がストに入りその他これに同調して職場大会などを開き戰後最大の労働攻勢が展開されることになつた、そのため常磐地區

社會福祉事業大會
鈴木、和田氏表彰さる

第六回縣下社会福祉事業大会は十七日午前九時半より相馬郡中村町縣立相馬高等学校講堂に於いて開催、会長大竹知事を始め縣下各市町村の民生委員、社會福祉事業關係者約千五百名が參集、先ず社会事業關係物故者の慰靈默禱をなし開会に次いで大竹知事の式辭があり續いて民生事業功労者、永年勤續者、社会福祉関係（町村）共同募金關係の表彰を行つた

終つて外務省都倉事務官の講演あり午後は「福祉法は如何に運用さるべきか」について研究討議あり午後三時閉会したそれより中村町長友グランドに於いて本大会のために特に中村町馬陵騎馬會が催した野馬追いを見物した

なお石城郡内の表彰者は次の通り

功勞章＝和田傳吉（小名浜町）渡邊良重（赤井）鈴木イト（四倉）西蓮寺勇（好間）

優良社会福祉係員＝鈴木薬彌（小名浜）

優良町村＝内郷、植田、四倉

石城各校を巡視
縣會の文教委員一行

縣議會文教委員一行十二名は教委石城出張所管内四十七小中高校の視察を次の日程で行う

▽二十一日四倉小中高、▽二十二日四倉高大野分校、大野小中、同村楽玉寺寶物、平商高、平二高平工高　磐高　磐女高、平一小中、平盲ろう校▽二十三日内郷高好間分校好間中、好間一小、内郷高、内町小、内郷二中、白水阿彌陀堂▽二十四日湯本高、湯本一小中、湯本公民館、磐農高上遠野分校、上遠野小中、田人小中、山田小中▽二十五日植田小中、磐農高第二校、勿來小中、勿來の關▽二十六日小名浜高、小名浜水産、小名浜一小中江名小中、豊間小中

湯本町婦人會の總會

湯本町婦人會總会は二十四日午前十時から同町公民館ホールで行い、役員の改選を行う

湯本撮影會に人氣沸く

湯本町觀光協会及び湯本町商工会共催による觀光寫眞愛好家の人氣をさらつている

当日は山形屋旅館に集合して湯本町の觀光に價値あるものを隨意寫すのであるが、ミス湯本のモデルも多數協力することになつており、フイルムは実費提供採用の分には一千圓の賞金がつくなど寫眞愛好家の人氣をさらつている

最後のサンマ會議
二十日平市公會堂

漁業關係者の重大問題である本年のサンマ解禁日をめぐる協議会は関東北六縣及び北海道の業者代表によつて既に二月二十二日、三月二十日と二度の接渉を行つて来たが、北海道側は七月二十日、内地側は九月二十日を主張して結論を見い出すに至らず物別れとなつていたが、第三回の協議会が明二十日午後一時より平市公會堂に於いて開催される

當日は内地、北海道の業者代表約七十名が參集、水産廳長官又は企廳漁政部長の臨席がある予定尚本縣より出席する代表者は關東北サンマ協議会々長鈴木常松氏と佐藤仲氏が四倉、小名浜からは三代義勝、田島繁夫の兩氏、江名から金成徳治、小松敬次郎、吉田義の三氏が出席する予定

小名濱漁協の役員會

小名浜地區漁業協同組合では本十九日午前九時より組合会議室に於いて役員會を開き次の議題について審議する

①總會提出案の件

②前回審議了案の審議

天氣予報 19

（本日）北寄りの風で良い天氣でしょう

（海上）朝の中は稍波が荒い方ですが次第に穏やかになりましょう

新聞の話 ④

電送寫眞も專用の電話線を使つている新聞社ではテレタイプという便利な機械を備えているこのテレタイプは印刷電信機といわれるように、例えば東京から送信すると大阪では送られたとおりの字が自動的に印刷されてあらわれる仕組になつている、普通のモールス符號による電信では一分間に八〇から一〇〇字ほどの早さであるが、テレタイプであれば二六八字およそ三倍の速度である、この機械はイギリスのヒューズという人が一八八五年に發明したものでその後いろ〳〵と改良が加えられ、昭和十一年には國産のものも完成し今では日本でも都市の間で盛んに利用されているさてこの機械は鑽孔機、送信機、受信機の三つから成つており、鑽孔機はタイプライターとほとんど同じようなもので和文歐文の區別はあるがキー（鍵）をたゝくと紙のテープにいろいろな數の穴があく、字によつて穴のあく數と穴の体置が違つているのである

次にこのテープは自動送信機に送りこまれ、穴のとりでに違つた電流が遠方の受信機に流れていく受信機もタイプライターと同じようなもので電流の違いにしたがつて、これまたひとりでに假名文字を打つていくのであるテレタイプは電流の調子さえよければ普通の電信で起りやすい聞き間違が全然なく、その上早いということが大きな特長である、將來テレタイプが現在よりもいつそう能率を高め完全なものになるとすれば人間の耳と手による電話速記の利用される範圍はずつと狭められるかもしれない、まして日本の文字が簡單なものになり現在のように複雑な漢字を使わないですむような時代がくるとすればテレタイプに現われる文字をその儘原稿として活字に組むことも出来ると思う

＝電話＝

ニュースと寫眞

新聞には讀むための記事のほかに見るための寫眞がのせられているが、讀む人にいろ〳〵な感動をあたえる点で記事以上に大きな役目を果すものである、そのため新聞社には必ず寫眞部があつて、そこで記者と同じように活躍する專門のカメラマンが働いている、このカメラマン達は國會議事堂や各政黨の会議、大學の構内等に現われるばかりでなく、警察、鉄道、野球場とあらゆる場所、あらゆる時にカメラを唯一の武器としてかけめぐり時には命がけで寫眞をとることもある

新聞で仂く人達を動かしているのは締切時間という時計の針である、この時間が近づくと記者は皆血まなこになつて分秒に追われながら一人々々が自分の仕事だけはやりとげるという責任感が新聞社の使命達成の上に大きな役割をなしている

發行所　磐城日日新聞社　福島縣小名浜町潴廻51　電話代表387番　振替仙台31,355番　編集兼發行人　長瀬芳郎

預金と無盡　株式會社　大東相互銀行

撮影會
4月20日（日）午前9時
山形屋旅館前集合
モデルミス　ゆもと
多數參加　會費不要

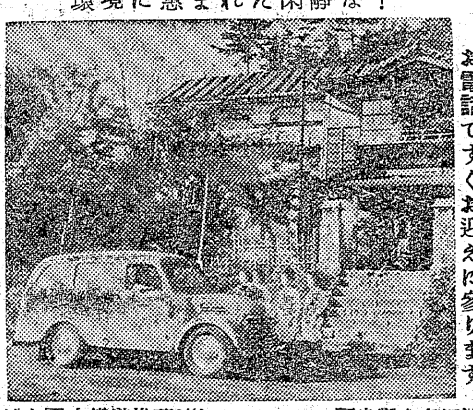
湯本町　觀光寫眞募集
主催　湯本町觀光協會・湯本町商工會
後援　常磐炭礦・湯本溫泉旅館組合

展示會
5月3日（土）4日（日）
會場　湯本公民館内・作品四季隨意
出品〆切　4月末日限り
賞金　入選1枚　1000円　副賞多數
詳細は公民館あて御問合せ下さい

春のスポーツシーズン來る
御用命は專門の大塚
○各種運動具新型優秀品豊富に揃つて居ります
○野球ユニホーム、グランドコート
各種運動服裝
月星印運動靴各種
○定評ある大塚の紳士靴婦人靴
大塚
平市驛前大通り電77

壽し仕出し
うなぎ丼・うなぎ辨當
大蒲燒　初めました
栄養滿点

製造工場カラ直接需要家へ
ポンプ　捲揚機
1吋ヨリ　10馬力
6吋マデ　15馬力
機械と工具と電氣
ベアリング・プーリー・ベルト
在庫豊富
平市大通り
佐藤鐵工販賣部
電731
工場　平市月見町
佐藤鐵工所
電362

環境に惠まれた閑靜な！

お電話ですぐお迎えに參ります
日本國有鐵道推薦　日本交通公社協定　旅館　小瀧　寫眞部　小名浜港　電話103番

日刊（除月曜）【1】　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月19日運輸省特別承認扱第684號

静城日日

昭和27年（1952）4月19日（土曜日）　第510号

植田營林署汚職事件

澤田縣議遂に擧る

横領贈賄容疑で身柄拘置

植田營林署の汚職事件は目下ますます擴大し縣會議員で縣森林組合連合會長澤田源次（五五）氏：田人村田人字井戸澤…の身邊にも波及し植田地區署では遂に仝氏を背任、贈賄容疑として十四日逮捕、拘留された現在までに明らかになつた容疑は昭和二十四年三月の田人村大火に際し、二十四戸の罹災者の復興資材として當時の小野村長より植田營林署に對して五百石の木材拂下げを申請したが、その後澤田縣議が村長に當選し八月拂下げ許可がおりると澤田村長はそれを横領して十六万余円をふところに入れ弓納持署長に三千円を贈賄した、また澤田縣議は木材關係に相當の勢力をもつており、二十五日午前十時より市内佃町の兒童遊園地に縣議馬目武之助氏を始め縣林務課渡邊遠藤の兩技師、市内各官廳代表ら四十余名を招待して盛大に行われた

諸橋市長の植樹に續いて吉野櫻、けやき、プラタナス、きんひば、黒松、キカサゲ、トゲナシアカシヤ、ドイツトーヒー、など九種百本を市内各所に植樹した

續いて午前十一時より公会堂日本間に於いて綠化運動の功勞者として市内才槌小路吉田滿　仝町西部商店会長山崎啓哲兩氏の表彰式を行つた

吉田さんは平へきてから磐越線赤井、小川郷の駅頭を綠化し、市内の街路樹、遊園地、公園、神社佛閣等の樹木の立入や育成に盡し「綠の郷土」という機關誌を發行して綠化思想の高揚に努めた、また山崎氏は有志を募つて松ヶ岡公園に梅樹二百本を植樹しその手入に盡力したものである

赤痢に万全期す

平保健所の防疫對策

平保健所では二十七年度赤痢發生防止のため、このほど仝所内に赤痢防疫對策本部を設置し、青沼所長が本部長に鈴木次長が副本部長となり、予防衛生、普及、總務の四課の構成で防疫對策に萬全を期せることになつた、尚仝本部では管内市町村に次の防疫要項を通達した

▽赤痢防疫對策實施要領

①衛生教育・赤痢予防のポスター・リーフレット、映画、講演、座談会などにより積極的に予防教育を行い、更に家庭環境衛生を指導する

②食品衛生…食品營業者の教育並びに監視指導

③環境衛生…「ハイ」や「カ」などの發生及び棲息場所、便所、肥溜などの衛生、塵芥處理、屠却の機能が停止しないよう埋立地か屠却場を設置する、殊に環境衛生不良地區に対しては地圖に記入し常にその狀況を明確につかんで改善指導すること

④上下水道…水道の鹽素滅菌は確実に實施し、住宅自らも流水の衛生的管理を行う、源水取入口附近で汚物の塵芥を投入せぬこと、井戸水の飲料水のサラシ粉消毒、構造の改善、流水を飲用しているところは速かにくつさくする

⑤防疫活動…下痢疾患もしくは不明疾患などには不斷の注意をはらい患者の早期發見と防疫組織の強化を圖る

なお仝本部では管内の赤痢發生狀況地圖を作成して十五日ごとに發表する

日本の山々　①

日本が山國であることは誰でも知つている

東京、大阪のような大都会に住んでいても山の見えないところはない、面積がらいつても耕地は僅かに十五％に過ぎず、ほとんど山といつてもよい日本の地形である

ひな壇のような、よく耕された"たん〳〵畑"、また山里を圍んで連なる松、杉檜の黒々とした林、こうしてそびえ立つ靜かな山の姿は峯々を遠くから見はるかす美しさと變つた別の魅力を感ぜずにはいられない

吾々がハイキングなどに行つてやつと山の頂上にたどりつき、麓の村々や遠近の町々、更らに遠く白帆の浮ぶ海原を見わたしたとき、限りない喜びに胸打たれて、思わず万歳を叫ぶことがある

汗を流しながらやつと頂上に登りついたときの嬉しさ、そしてまた頂上で眺める高い山々に対して新らたな憧れをもつものである

然し吾々は單に高い山々を足下に征服するということではなく、山の多い日本に住む吾々の日常生活が直接山につながつていることを忘れてはならない

日本の國は東は大平洋（深さ七千米）西に日本海（三千米）東支那海（二千米）にはさまれて幾つもの島が細長く續いている、この日本列島を形成南北を西南日本と二大地質構造區に區分されている

日本は火山國であり從つて地殻運動や侵蝕作用によつて出來た山地のほかに澤山の火山があつてその噴出によつて地形を複雑にしている、中でもその主体となつている本州弧は北は樺太から北海道を通り、九州に達する四千キロの大弧でその内部はいろ〳〵性質の違う部分が集まつている

本州弧も新潟縣の糸魚川から姫川、松本、鹽尻、韮崎、靜岡縣に至る大地裂帶によつて二分される東北の方を東北日本、西南